



循環型社会形成推進交付金（浄化槽分）

平成28年度補正予算第2号要求額
1,000百万円

背景・目的

- 熊本地震による全壊、半壊等の住宅は約3万4千戸（H28.7.10現在）にのぼるため、これらの住宅再建等に伴う新設浄化槽の助成を行い、被災地の生活環境の保全を図る。
- 全国の公的機関が所有する防災拠点に残存する単独処理浄化槽を集中的に撤去し、合併処理浄化槽へ転換することにより、防災機能の向上を図る。
また、地域単位で面的に単独処理浄化槽の転換を促し、強靱化に資するまちづくりを推進する。

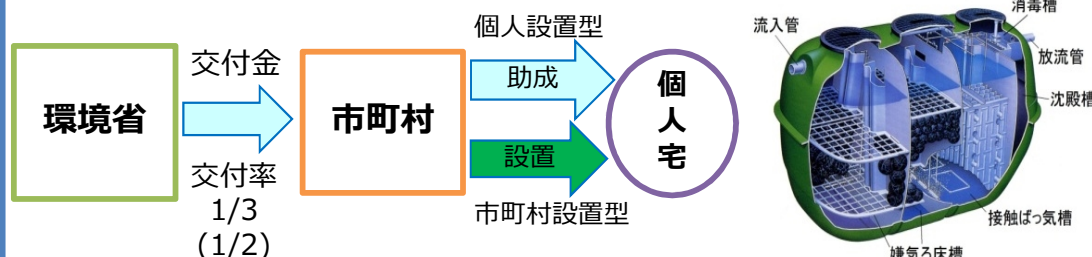
事業概要

- 浄化槽設置整備事業（個人設置型）
 - ・ 熊本地震に伴う浄化槽設置整備事業【交付率1/2】
 - ・ 防災拠点・面的単独処理浄化槽集中転換事業【交付率1/3,1/2】
 （交付率は当初事業の要件で運用）
- 浄化槽市町村整備推進事業（市町村設置型）
 - ・ 防災拠点・面的単独処理浄化槽集中転換事業【交付率1/3,1/2】
 （交付率は当初事業の要件で運用）

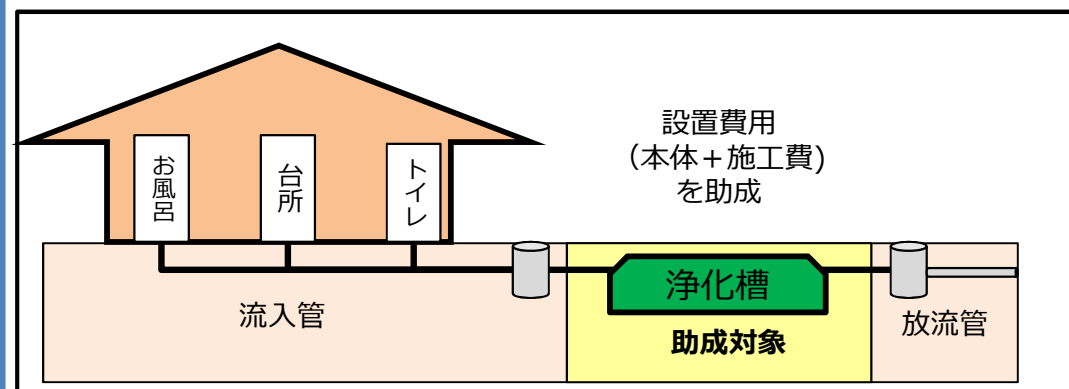
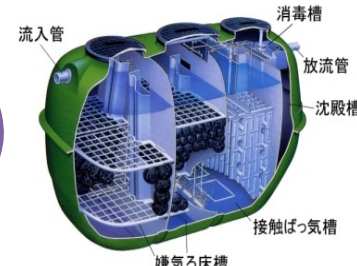
期待される効果

- 被災者の住宅再建及び生活再建を促すとともに、地域の生活環境の保全と防災機能向上を図る。
- 浄化槽は地域の中小企業等により施工・維持管理が行われるため、地域経済への波及効果が期待できる。

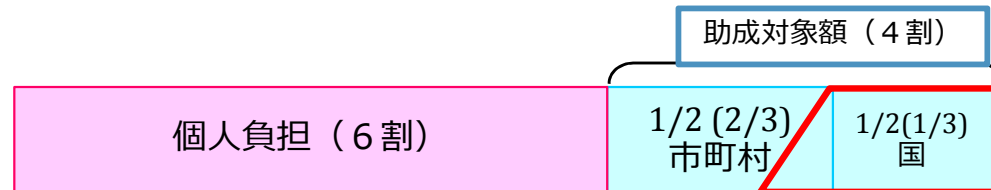
事業スキーム



浄化槽のイメージ



○ 浄化槽設置整備事業（個人設置型）



○ 浄化槽市町村整備推進事業（市町村設置型）

